

問 一括交付金の組み替えで、コロナ感染症対策の財源確保ができないか。

副町長 沖縄振興特別推進交付金はコロナ感染症対策の事業に実施できると聞いている。執行残等があれば検討し、財源を有効活用していく。

問 3千円のはえるん商品券の使用状況はどうか。

産業振興課長 飲食店が2%、小売業が97%。サービス業が0.2%、旅行業が0%となっている。

一括交付金で財源確保を

【答】財源を有効活用していく



大城 勇太議員

問 本町もワクチン2回接種やPCR検査の陰性証明のアプリ導入で飲食店にも特典が得られる仕組み作りの検討をしてはどうか。

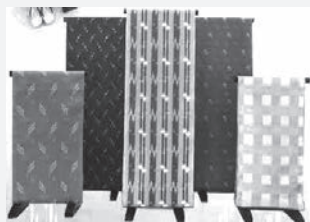


国保年金課長 議員提案の接種証明アプリは、今後国から情報が来るので、そのように対応していく。

琉球絣・南風原花織について

問 琉球絣・南風原花織の継承と発展の要請を受け、はえるんかりゆしの作成や、琉球絣が誰でも手軽に購入できるように検討できないか。

産業振興課長 絣の販売の向上は絣の振興等にもつながり非常に重要だと考える。組合の意向も確認していく。



本町におけるインフラ整備、安全対策について

問 507号バイパスのバス運行実験の検討できないか。

副町長 バス会社と調整、確認していく。

こんな質問もしました。

●これまで行った一般質問について

無料低額診療を広く知らせて



大城 毅議員

【答】役場、社協、各自治会に周知

問 無料低額診療事業の意義は何か。

副町長 生活困窮者が無料、または低額な料金で医療を受けることができることで、健康と生活を守ることにつながる。

問 無料低額診療事業の周知徹底を。

副町長 ポスターやリーフレットを役場庁舎や社協掲示板へ掲示し、各字公民館、自治会へ配布して周知をしている。



「無料・低額診療事業」とは？

「低収入で生活に困っているときに病気になり、経済的理由で必要な医療を受けることができない」というときに、社会福祉法にもとづいて、一定の期間、**医療費の自己負担額(窓口で支払う医療費)について無料、または低額な料金で医療を受けられるようにする制度**です。



※介護保険の負担金、保険調剤薬局のくすり代については対象外となります。ただし、那覇市は減免することができますようになりました。

社会的資源・公的制度の活用について

当制度は、あくまでも生活状況が改善されるまでの一時的な措置で、最終的には公的制度の活用をめざし、その間のつなぎの役割を果たすものです。制度をご利用しながら、生活の改善、社会的資源、公的制度の申請、手続き等について努力していただく必要があります。相談員が援助、サポートいたしますので、一緒に頑張りましょう。

沖縄医療生活協同組合パンフレットより抜粋

気がねなく受けとれる生理用品へ

問 学校に限らず、全ての公共施設へ配置を要望したいがどうか。

副町長 寄贈があった生理用品は小中学校の女子トイレ、保健室に配備している。

問 継続的支援が必要だと思うがどうか。

副町長 継続した支援となるよう、生理用品購入費用の補正予算を計上している。

こんな質問もしました。

- 就学援助制度にオンライン通信費を
- 菅総理大臣の退陣はなぜだと考えるか